



令和 4年 11月 1日

すてっぷ通信

こども発達支援センター 療育課 ブログ URL : <http://ksj.or.jp/blog/>

朝晩の冷え込みが一気に増し、冬支度をしないとイケないくらいの気候になりました。木々の色づきも早まり、赤や黄色の葉っぱが増えて、きれいな紅葉を楽しめそうですね。1日の中での寒暖差はありますが、日中は心地よい気候なので、厚着し過ぎず、気候に応じた衣服で過ごしていきましょう。

夏の日差しを存分に浴びて、すくすく育った園庭の草たち・・・なかなか草刈りができず、園庭活動が実施できず、申し訳ありませんでした。草刈りもようやく終わり、遊びやすい環境が整いました！！

秋を存分に味わえる11月、室内から飛び出し、落ち葉や秋の風を感じながら、戸外遊びを楽しんでいきたいと思います。また、冷たい風等を感じる等、冬に向けて体調を崩しにくい身体作りを心がけたいものです。そう言いつつ、日によっては、日中でも肌寒さを感じることもあります。寒さを防ぐ為の上着等もご準備いただき、みんなで秋を楽しみましょう♪



【 11月の予定 】

クラス懇談 / 保護者支援 / 内科健診 等を予定しています。

“通園 行事予定”に記載しているので、ご確認ください。なお、日程等の詳細は、適宜担任からお伝えします。

おたんじょうび おめでとう

1日	だいたい	Yさん	6さい	18日	むらさき	Aさん	4さい
5日	あか	Sさん	4さい	21日	そら	Aさん	4さい
7日	ぴんく	Cさん	2さい	21日	あお	Hさん	5さい
7日	ぴんく	Rさん	4さい	21日	きみどり1	Mさん	6さい
7日	そら	Tさん	5さい	23日	あお	Kさん	5さい
10日	ぴんく	Kさん	1さい	26日	あか	Sさん	3さい
14日	むらさき	Fさん	3さい				



♪ 新しいおともだち ♪

ぴんく組 : Aさん * Kさん

これからみんなで楽しい経験をしていこうね !!



< 職員の退職について >

保育士 丸本 優菜 : 長い間お世話になり、ありがとうございました。



冬の感染症対策



～ 感染症が増えてくる時期・・・感染症の特徴を知り、感染症対策をしていきましょう！！ ～

【 冬の3大感染症 】 ORS ウイルス ○インフルエンザ ○ウイルス性胃腸炎

これらの感染症は、毎年秋ころから春先にかけて流行することが多いです。この3大感染症はお子さんだけではなく、大人にも感染することもある病気です。

ORS ウイルス : 呼吸器の感染症です。症状としては、発熱/鼻水/咳症状（ゼイゼイ・ヒューヒュー等の呼吸音）等があります。初めてかかる乳児は重症化しやすい為、0～1歳のお子さんは注意が必要です。

○インフルエンザ : 症状が強く、感染力はとても強いです。過去2年間、国内での流行がなかったために、社会全体のインフルエンザに対する集団免疫が低下していると言われています。そのため、一旦感染がおこると、特に小児を中心に社会全体として大きな流行となるおそれがある感染症です。症状としては、風邪症状より強い症状（38℃以上の高熱/頭痛/関節痛/全身の倦怠感等）があります。

※感染経路としては、飛沫感染と接触感染となります。

○ウイルス性胃腸炎 : 主たる原因は“ノロウイルス/ロタウイルス”があげられます。症状としては、嘔吐/下痢/腹痛/発熱等があります。感染力も非常に強く急速に脱水が進み、症状が重くなる可能性もあります。 ※嘔吐物の処理が不十分だと、乾燥した嘔吐物から空気感染する場合があるので、ご注意ください。

新型コロナウイルス感染症と他の感染症では、初期症状では見分けることが困難です。検温をはじめとする“健康観察や早めの受診”を心がけてください。

①規則正しい生活 ②手洗いや手指消毒の徹底（うがいやお茶を飲む等で口腔内の消毒にもなります） ③換気（1時間に1回、3～5分程度） ④消毒（玩具やみんなが触れる場所等）

上記の①～④の内容については、ご家庭でも実施していただける感染予防対策です。少しの意識で予防できることもあるので、忘れずに取り組んでいきましょう。

